

# 学校だより・あすなる

校長 田崎俊一郎



## おわりは、はじまり！

毎年、楽しみにしている“今年の漢字”。今年は、“金”という漢字でした。以前もあったように記憶していましたが、調べてみると2000年、2012年、2016年、2021年に続き5回目となるそうです。今年はオリンピックやパラリンピックでの日本人選手の活躍による金メダルや物価高騰などで金(かね)をイメージしての回答が多かったということできまったそうです。みなさんは今年一年を振り返り、どんな漢字を思い浮かべますか？

さて、北小の子どもたちは寒さに負けずに元気に学校生活を過ごしています。各学級、今学期のまとめとして、復習そして生活面の振り返りをしています。一年の終わりと一緒に、終わることばかり意識するこの頃ですが、当然ですが学校生活がこれで終わるわけではありません。“おわりは、はじまり”です。2学期の終わりは、終わりとしてしっかりと見つめなおし、新しいスタートに向け、気持ちを高めるときでもあります。残り1週間で、2学期どんなことができるようになったのか、どんな方法で目標にたどり着いたのか、3学期、自分は何に向かって努力すべきなのか、子どもたちなりに考えられるよう学校でも指導していきます。

## 寒い朝！ありがとうございます！

寒い日が続いています。先週から、PTAの母親部の方に横断歩道にて、子どもたちの登校の様子を見守っていただいています。子どもたちも、いつもにも増して元気な声で挨拶をしてくれます。地域の方、保護者の方に見守っていただくことで、子どもたちも安全に登校できています。ありがとうございます。



## 通知表の見方！

もうすぐ子どもたちも気になっている通知表をもらいます。保護者の方も楽しみにされていると思います。そこで通知表の見方を説明します。

小学校での教科指導では、目標として①知識・理解②思考・判断・表現③学びに向かう力の三つが各観点に示されています。まず、この三つの観点が身に付いているか、理解が進んでいるのか、それともさらに定着を目指さなければならないのか、観点別の評価をしっかりと見てください。

次に、3観点がバランスよく身に付いているかを見てください。教科ごとに三つの観点が示されています。①についてよくできている子は、しっかりと知識が定着している子です。逆に、①がもう少しの場合は、しっかりと定着するために繰り返し練習する等、方法の工夫が必要になります。②については、問題に気付いたり、比べて考えたりする思考力も評価しています。③は、テスト等には表れにくいものです。日頃の授業での観察、学ぶ方法や振り返りなどから評価しています。

学習の評価とともに生活の状況についてもお知らせしています。ここは、その子なりの良さや課題を、担任がとらえた範囲で示しています。こちらをよくご覧になり、励ましをお願いします。

通知表のねらいは“子どもたちの伸びを伝えること”です。どの子にも2学期に頑張ったこと、成長したことがあります。その点を伝え、子どもたちがしっかりと自分のよさを自覚することが大切だと思います。家庭でも、良い点を認め、励ましてください。

